



定例会の議案審議、一般質問などの詳細は、上記のQRコードから映像でご覧いただけます。

5月号

ふじいでら 市議会だより

編集・発行／藤井寺市議会
☎939・1208

臨時会の日程

5月18日(水) (議会役員改選など)

第2回定例会の日程 (6/7~6/28)

【本会議】

6月 7日(火) 議案説明
6月15日(水) 一般質問
6月16日(木) 一般質問
6月28日(火) 委員長報告・採決など

【委員会】

6月21日(火) 民生文教常任委員会
6月22日(水) 総務建設常任委員会

令和4年第1回定例会の あらまし

令和4年第1回定例会は2月22日から3月25日までの32日間の会期で開催され、令和3年度の補正予算、令和4年度予算、報告案件、条例案件、人事案件、その他あわせて計32件、委員会・本会議を通じて慎重に審議を行い、すべての案件を議決して閉会しました。

国に意見書を提出

次の意見書を全会一致で採択し、関係機関に善処を求め送付しました。

◎介護職員の処遇改善に関する手続きの簡素化と対象職種の拡大を求める意見書

一般質問



公明党
代表質問
片山 敬子

1 市政運営方針について

(1) 新型コロナウイルスワクチン接種について

ア・3回目のワクチン接種について

要望 オミクロン株の感染拡大により接種が進められていますが、モデルナワクチンを敬遠される傾向が見受けられる中で交互接種の有効性についてわかりやすい情報発信をお願いします。

イ・小児の接種について

質問 5歳から11歳を対象としたワクチン接種について取り組みや体制についてお聞かせください。

答弁 接種券が小学3年生以上へは2月21日、2年生以下へは28日に送付され、3月から4月にかけて集団接種と個別接種を実施いたします。

要望 努力義務の規定は小児に適用しないので保護者が接種の判断のためにわかりやすい情報発信をお願いします。

(2) 市政の情報発信について

質問 LINE公式アカウントのリニューアルにより登録者数

34%増加を高く評価いたします。そこで、以前要望していたLINEスタンプ取り組みについてお聞かせください。

答弁 作成に取り組んでいます。(3)子育てするなら藤井寺と言われるまちの実現について

ア・子どもの貧困支援、貧困対応、対策取り組みについて

質問 コロナ禍によって経済的困難を抱える子どもたちや家庭の生活をより厳しくし困窮に巻き込まれている実態がありま

す。潜在している家庭へのアプローチや寄り添い支援を充実すべきです。庁内で連携対応していくとの事ですがどのようにされますか。

答弁 子ども家庭センターや社会福祉協議会、庁内の複数の関係課と連携しながら子ども貧困対策推進計画策定を通じて必要な体制を整え進めてまいります。

要望 豊中市では子ども相談窓口、包括プロジェクトチームで支援されています。これまで何度も要望している重層的支援の構築を早急をお願いします。

イ・GIGAスクール教育について

要望 コロナ感染拡大により、学級閉鎖学年閉鎖学校の臨時休業時の学習保障についてICTチームを派遣し全ての学校で学

習保障が可能となりました。今後はライブ配信授業と学校への支援体制の充実を要望します。

(4) 観光資源を生かしたまちのにぎわいを創出について

ア・公共交通について

質問 アンケート調査の結果、取り組みについてお聞かせください。

答弁 日々の移動に関しては、満足度は高いが、路線バス、公共施設循環バスの利用率の低さが課題です。今後路線バスの利用促進策の検討や公共施設循環バスを含む交通体系の見直し検討を実施する予定です。

要望 公共交通の果たすべき役割を明確にすることと早急に市民が利用しやすい循環バスのあり方の取り組みをお願いします。

イ・商工業の振興について

要望 事業者の複雑化する経営環境問題に関し、企業価値向上支援策や官民連携での取り組み、振興条例制定に向けた検討が進められています。今後は更なる行政の連携と支援対策、買って応援ぶじいでのような市民に

対する支援をお願いします。
ウ・大阪万博について

ることが期待されるところで取り組みをお聞かせください。

答弁 舞洲新産業・都市創造機構に加入、万博首長連合加入予定と、観光拠点機能整備、民間企業との連携による取り組みをしていきます。

要望 本市を積極的にメニューに入れていただく政策、企画のアプローチをお願いします。

(5) 健康で生き生きと暮らせるまちのにぎわいを創出について

ア・新生児聴覚検査の助成について

質問 平成28年の議会で聴覚検査について質問しておりました。令和4年度から新生児に対する聴覚検査を実施されることを高く評価いたします。内容についてお聞かせください。

答弁 生後1か月未満の赤ちゃんに難聴の疑いがないか調べる新生児聴覚検査5000円程度が無料で受けられます。

要望 周知の徹底と、難聴の方に対する療育、リハビリの体制整備と軽度な難聴児の補聴器の助成を要望します。藤井寺市障害児・障害者ふれあい支援事業の強化された情報について周知

をお願いします。
(6) 市民総合体育館、図書館、スポーツの複合施設化について

要望 重要な施設であり耐震性



公明党
個人質問
伊藤 政一

1 住みよいまちづくりについて

(1) 本市の脱炭素について

質問 本市では、温室効果ガスの排出量をどのように管理しているか、お聞かせください。

答弁 本市の「ECO2プランぶじいであら」に基づき数値化し温暖化対策に向けた取り組みを見直しつつ市民や事業者に対し意識啓発を促していきます。

質問 具体的な取り組みをお聞かせください。

答弁 循環型社会の形成に向け公共施設の省エネ化と共に全職員意識向上を図る取り組みをしており、今後も本市に最適な脱炭素の方策を積極的に進めます。
要望 市民から「これが我が家のエコプラン」との声が聴ける啓発活動を要望いたします。

他の質問項目

(2) コロナ禍における高齢者について

(3) 公用車のドライブレコーダーについて



公明党 個人質問 玉田 日登美

1 周産期グリーンケアについて

質問 妊娠22週から出生後7日未満に流産や死産で赤ちゃんを亡くした方も、産後健診事業の対象ですか。

答弁 対象として受診していただく事が可能です。

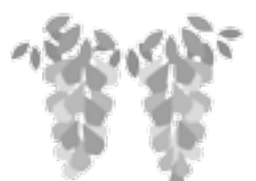
要望 当事者の方達に寄り添った情報提供をお願いします。

2 藤井寺市内の世界遺産古墳案内板、市内観光マップについて

質問 観光マップは多言語化対応されていますか。

答弁 日本語版と英語版2種類を用意し、観光案内所ゆめびらぎその他、難波や梅田の観光案内所にも設置いただいて本市のPRに努めております。

要望 古市古墳群を巡る3つのコースが掲載されたウォーキングマップの多言語版を作成してください。また68万回再生を達成した世界遺産の高精度映像なども更に活用してください。



大阪維新の会 代表質問 生田 達也

1 市政運営方針について

(1) シティセールスについて

質問 各課のシティセールスリーダーの取り組みを伺います。

答弁 PCR検査センターやデジタル化の取り組み、世界遺産のPR活動やクラウドファンディング「甦れ、桜の木復活プロジェクト」の情報発信し、LINE公式アカウントの登録者数も増え、メディアにも多数取り上げられ、ご寄附も賜りました。

要望 必ず目標を明確にしたPDC Aサイクルのもと実践いただくことを要望します。

(2) 18歳成人について

質問 社会の理解がまだ不十分であり消費者被害などの懸念もあるため、行政のメッセージ発信が重要です。対応を伺います。

答弁 広報紙に啓発記事を掲載し、消費者教育出前講座も実施いたしました。引き続き取り組んでまいります。

要望 5月の消費者月間に合わせ更なる啓発の発信と、主権者教育の取り組みも要望します。

(3) 子育て世代人口移動について

質問 過去3か年の30〜40歳代の転出・転入状況を伺います。

答弁 令和2年は18人の転入超過に対し、令和元年は90人、令和3年は74人の転出超過でございました。

要望 この世代の移住・定住化が本市の未来に直結します。分析での対策検討と職員のデータ共有での意識付けを要望します。

(4) 小学校高学年 教科担任制について

質問 政府は今春から教科担任制を本格的に導入するとし予算が計上されています。本市は実施できるのかを伺います。

答弁 現状の政府の予算措置では、市内全校での実施は難しい状況です。

要望 英語は以前から教科担任制を導入しています。実践的な能力を習得する観点から、中学校在学中に年1回の英検受験の全額補助制度実施を要望します。

(5) 都市計画道路 八尾富田林線について

要望 八尾市では先の衆議院選挙以降、国・府・市が連携し八尾富田林線近隣の再開発が進んでいます。本市でも同様に進

めていくために問題などあれば相談いただくことを要望します。

(6) 65歳以上の高齢独居率について

質問 住民基本台帳ベースで本市における65歳以上の独居率を伺います。

答弁 本市の全世帯に占める割合は約26%で、4人に1人が独居生活をされており、全国平均を上回っています。

要望 体調変化の対応が遅れるだけでなく、特殊詐欺被害や空き家増といったリスクもありますので、独居にさせないための施策の検討を要望します。

(7) カーボンニュートラルの取り組みについて

要望 脱炭素化への取り組みは政府の目標に鑑みると早急な実施事項であるなか、担当課に許容の限界があるのと、各課の縦割りが前に進まない障壁となっているので、改めて新たなセクションとしてマネジメント組織の設置を要望します。



大阪維新の会 個人質問 松木 洋介

1 市民病院としてのコロナ対応について

質問 有事の際に力の発揮が求められている公立病院として、

今後の対応を教えてください。

答弁 できる限りの対応をしてみたいと考えます。

質問 民間病院もひっ迫しており、市民病院もひっ迫していることとはできないのかを伺います。

答弁 拡充は困難と考えます。

要望 本市の市民病院が公立病院である以上、新型コロナウイルス対応は市長の手腕にかかっています。強いリーダーシップのもと、市民の安心と安全の確保に努めてください。

2 市民病院改革について

質問 藤井寺市民病院が公立病院としての役割を再検証するよう国から要請されてから約2年半となります。まずは令和3年度の成果を教えてください。

答弁 市民病院内に市民病院のあり方検討室の設置と市民病院改革プランを策定いたしました。

質問 改革プランの策定は経営基盤の強化を目的として定期的に行う必要があります。また、毎年1億円以上の税金を投入している本市の市民病院に対する改革プランを策定することは当たり前です。よって、再検証の要請に対する成果はございません。新しく設置された、あり方検討室の成果を教えてください。

答弁 市民病院の現状と課題に

ついでに整理や、令和3年7月以降より約2カ月に1回の会議を開催いたしました。

質問 大阪府下の公立病院で藤井寺市民病院の方針のみが、大阪府南河内保健医療協議会で賛同を得られていません。現状の手法や考えでは次年度も大きな進捗は期待できず、課題の先送りになると危惧しています。市が一丸となり協議する必要がありますかと思いますが、市長のお考えをお聞かせください。

答弁 庁内関係部局と市民病院あり方検討室を中心とした1つの組織の設置を検討しているところです。

要望 私は、令和2年3月から市民病院については市全体で協議する必要があることを訴えていました。しかし、令和2年度、3年度ともに目立った成果はありません。課題を先送りしているという事実を受け止め、市民病院改革を進めてください。



大阪維新の会
個人質問
河井 計実

1 災害発生を見据えた本市の危機管理について

(1) 災害に備えた取り組みについて

質問 東日本大震災から11年になります。本市で取り組まれてきた内容について伺います。

答弁 「南海トラフ地震防災対策推進計画」、「藤井寺市国土強靱化地域計画」、「避難所運営マニュアル(新型コロナウイルス感染症対応編)」、「避難所開設訓練」、「藤井寺市市区防災計画モデル事業」や「災害時等における宿泊施設の利用に関する協定」、「災害時等における緊急一時避難施設の使用に関する協定書」、「災害時における燃料の供給に関する協定書」、「災害に係る情報発信等に関する協定」などの協定を民間事業者と締結し、「災害発生時の施設使用に関する協定書」を羽曳野警察署と締結いたしました。避難所における新型コロナウイルス感染症対策用の備品等については、ルームテントや簡易ベッド、非接触型体温計、避難所の換気や熱中症対策用として大型扇風機、停電時の電力確保のための発電機、障がい者対応の非常用トイレなどの備品のほか、アルコール消毒液や防護服、N95マスクなどの衛生用品を新たに購入いたしました。道明寺小学校・藤井寺南小学校に備蓄倉庫を新設したほか、令和3年度にも、旧道明寺幼稚園川北分園にも備蓄倉庫を

新設するなどの対策を講じました。

要望 様々な防災改革をおこなっていただいた事に感謝します。危機管理は備えても備え不足の事はありません。今後は藤井寺市だけでなく、国・府・市や近隣市と一体で危機管理に備えていただくことを要望します。



政新クラブ
代表質問
麻野 真吾

1 市政運営方針について

(1) マニフェストの達成について
質問 市長就任時に掲げたマニフェストの達成に向けて、令和4年度市政運営方針の中で中心に位置付けられている施策についてお聞かせください。

答弁 まずは新型コロナウイルス感染症状況を見極めながら、必要な支援を行います。子育てするなら藤井寺と申し上げており、新生児サポート給付金などを実施していきます。

は、アイセルシユラホールの観光にぎわい・観光に関する施策では、ポイント化を本格的に進めていきます。

かねてからの課題である公共施設の複合施設化については、整備基本計画(案)をもとにタウンミーティングや説明会等で市民の皆さまとの意見交換を経て決定したいと考えています。

これらの施策を中心に、本市への移住・定住につながるべく施策を進めていければと考えています。

質問 子育て施策を中心にと答弁いただきましたが、令和3年12月議会で質問した「英語村」の実施について、市長の考えをお聞かせください。

答弁 令和3年12月議会後、「でらっこイングリッシュ」の実施準備を進めていましたが、新型コロナウイルス感染症拡大により中止しました。学校教育の充実とグローバル社会に通用する英語教育として、英語村を実施していきたいと考えています。

質問 「ゆめ教室」実施について市長の考えをお聞かせください。

答弁 子どもたちの学力保証につながる環境づくりも必要であると、これまで答弁しており、引き続き、教育委員会とともに進めていきたいと考えております。特色ある教育の一環として、継続して実施できる形が理

想と考えています。

質問 現時点でのマニフェストの達成状況と、残り1年での達成における市長の意気込みをお聞かせください。

答弁 公表しているマニフェストロードマップの進捗状況は実施済、実施に向けて順調に進んでいるもので65%です。自分身のミッションとして、すべて達成したいと考えています。

要望 今期の締めくくりとしての1年に悔いを残さないよう、打ち出すところは打ち出し、締めるところは締める市政運営をお願いします。市長は、市政運営方針の中で士魂商才の精神で先頭に立つと言われました。民間出身の市長の就任で行政に感じている閉塞感を打破していただけると市民の皆さんも期待しております。リーダーシップをいかに発揮していただくようお願いいたします。

2 コロナ禍における市民病院の役割について

(1) 公立病院としての在り方について

質問 第6波での市民病院発熱外来の診察状況についてお聞かせください。

答弁 1日最大49件、平均約30件の診察を行いました。電話受

付も通常4回線に加え、携帯電話4回線を追加して対応しましたが、つながりにくい状況となりご迷惑をおかけしてしまいました。

質問 発熱外来の受診を断った事例についてお聞かせください。

答弁 最大71件の患者をお断りしました。スタッフに出勤制限者が出るなど、万全の状態とは言えず、多数の患者の希望に添えなかったことは残念に思います。

質問 公立病院として受診していただける体制を構築すべきであると思いますが、考えをお聞かせください。

答弁 他の患者と接触を避けるため、車内での診察を行っております。駐車場内にユニットハウスを設置したこともあり、現在の人員と駐車場の広さから、これ以上の受診体制の構築は難しいと考えています。

質問 公立病院の在り方として、コロナ患者の受け入れに特化してはいかがかと思いが、考えをお聞かせください。

答弁 現在の市民病院では入院では9床を確保、外来では発熱外来を行ってコロナ患者の受け入れを行っています。現時点では、呼吸器系を専門とした医師もおらず、陰圧室などの設備、検査体制等が構築できません。

で、コロナ患者の受け入れに特化することは困難と考えています。

質問 市民病院をコロナ専門病院に特化することで公立病院が果たす姿勢を示し、国や府に強力に働きかけ、医師不足への協力を求めることができると思いますが考えをお聞かせください。

答弁 医療がひっ迫する中、市民病院をコロナ専門病院として提供するのには、大阪府全体の広域での医療提供として考えた場合、非常に有意義であります。専門知識を有する医療者の絶対的な人員不足、コロナ終息後の医療提供体制の再構築などの問題があるため、リスクを伴うと考えています。

要望 医師確保が最大の課題ですが、市長自らが本都市域から選出されている衆議院議員、大阪府知事、大阪府議会議員などに強く働きかけていただきますようお願いいたします。特徴のない100床足らずの公立病院であり続けるよりも、コロナ専門病院として必要な人材や設備の確保を国や府に働きかけることで、市民病院の課題解消のきっかけが見えてくると思います。思い切った手立てを打っていただくことをお願いいたします。



日本共産党
代表質問
木下 諒

1 市政運営方針について

質問 小児への新型コロナウイルス感染接種が始まります。障がい児において、より配慮した対応のため一定の時間帯を障がい児枠として設定してはごうですか。

答弁 3月に2日間、3週間後に2回目として2日間の実施としております。この日程の一部時間帯に優先的に接種できるよう対応を考えたいと思います。

要望 12歳以上の3回目の接種についても時間帯を設けてください。また、学校や保育所等の職員等への市独自のPCR検査の対象を拡大し定期的検査を実施してください。

質問 新型コロナウイルス感染症により市内保育所が臨時休園や学級閉鎖になった際、せめて医療従事者等の子どもたちについては今後の自然災害などに備えても、代替保育の提供を検討すべきだと考えるがいかがですか。

答弁 コロナ禍において、休園中の子どもを他の施設で預かる

ことは感染拡大を引き起こす恐れがあり、代替保育を行う予定はありません。災害時については代替保育も含め検討します。

質問 現状の保育現場の体制が心配です。退職者や正職の新規採用の状況をお聞かせください。

答弁 令和3年度末、10人の正職保育士が普通退職となります。令和4年度の新規採用は辞退者もあり、8人を予定してまいります。

要望 令和4年度は退職者補充にも満たない状況です。早急に前倒し採用も含めて手を打ってください。また、正職保育士の処遇改善の実施を強く求めます。

質問 第6波では柏羽藤消防組合管内においても医療提供体制がひっ迫し、救急搬送困難事案の状況が悪化しています。大阪府は、病院の急性期病床の削減計画をいまだに進めています。2025年に向けた南河内二次医療圏の各病院の病床プランにおける大阪府の病床の考え方には堺市へ移転が決まっている近畿大学付属病院について加味されていません。加味した際、病院の病床はどうなりますか。

答弁 急性期は600〜800床の不足、回復期は900〜1000床の不足、慢性期は1000床程度の過剰となる可能性があります。

性があります。

質問 地域医療構想は新型コロナ感染症を想定しておらず、計画上でも近大病院が移転することで南河内二次医療圏では急性期病床が不足します。医療がひっ迫している今、地域医療構想による病床削減計画は白紙撤回を求めるべきではないですか。

答弁 大阪府の地域医療構想において、抜本的な見直しや地域の実情や非常時に対応できる体制づくりが可能となるよう要望していきたく考えています。

要望 複合施設化の整備基本計画(素案)では市民プールの利用者の意見を聞かず見直しが示されています。市は、民間のプール等を複合施設の中に入れることも手法の一つだとしています。しかし本来、市民プールの設置目的である健康増進、設置場所の利便性、適正で安心できる料金での利用を市として責任を持って担保するのであれば、整備基本計画に公設公営でのプールの設置を明記すべきです。

質問 大阪府と市は、大阪・関西万博の跡地に大阪1R(カジノを含む統合型リゾート)を整備するとしています。令和3年12月に示された区域整備計画(案)では、カジノの売り上げや利用する日本人の数も当初の基

本構想から大きく見込みが増加しています。大阪へカジノを誘致する事についていかがですか。

答弁 大阪が国際都市として更なる成長を遂げるためにはセツトが必要という考えです。ただ、利用についてのルールや配慮は必要だとも思っています。



日本共産党
個人質問
瀬川 寛

1 市政運営方針について

質問 府道八尾富田林線について、堺大和高田線の拡幅にかかる進捗状況を教えてください。

答弁 藤井寺工区の事業施工期間は、堺大和高田線の交差点改良を含めて、令和9年3月31日までです。堺大和高田線拡幅に関しては、令和5年度から用地買取にかかる建物の物件調査に入るものと聞いています。

質問 用地買取にあたっては、地権者だけでなく住民・事業者の不利益にならないよう対応していただけますか。

答弁 円滑な事業推進のため、府と情報共有を図るとともに、必要に応じて、市民の暮らしに寄り添う立場として権利者からのご意向を正確にくり取り府へ届けていきたいと考えています。

質問 温室効果ガス削減目標を

定めたEco2プランふじいでらは、削減目標を国際的要請に見合うものに見直すべきですが、いかがお考えですか。

答弁 日本が2021年に見直した削減目標を国連の示す2010年比に換算した場合、削減量は約41%にとどまると言われており国連が掲げる45%という目標に達していないことは懸念すべき事項であると認識しています。本市では2023年度にプランの中間見直しを予定しており、本市の過去の削減量のほか、国の削減目標や国際的な情勢も勘案し、排出量削減の目標値を設定し直してまいりたいと考えています。

要望 交通バリアフリー基本構想は土師ノ里駅・道明寺駅周辺地区で13年以上、藤井寺駅前周辺地区で18年以上が経過しています。交通の権利を障がい者等の方々には保障するよう当事者の話を聞いて見直ししてください。



改革ふじいでら
代表質問
畑 謙太郎

1 市政運営方針について

(1) 道路行政について

A. 道路整備計画について

質問 道路整備計画の概要についてお聞かせください。

答弁 道路整備の目指すべき姿を明確にし、短期・中期・長期と整備目標を設定し、道路整備方針として運用しています。

質問 内容と進捗状況についてお聞かせください。

答弁 市道及び国道・府道、都市計画道路を対象道路とし防災性、利便性、安全性、活性化、環境、長寿命化の6つの基本方針に基づき整備推進を行い、短期の整備事業が23路線中7路線完了しております。

イ. 国・府との連携について

質問 国道や府道の工事についての情報共有はどの様にしていくのかお聞かせください。

答弁 富田林土木事務所との間で年度当初に工事情報の共有を行い、市民ニーズに沿った効率的な道路の維持補修を進めます。

ウ. 具体的な整備について

質問 令和4年度の整備内容についてお聞かせください。

答弁 市道国府18号線の改良工事、通学路の安全対策に基づく

路面標示設置工事を実施する予定です。

要望 新たに策定された道路整備方針を議会に情報提供するよう要望しておきます。

エ. 下水道整備における仮復旧工事について

質問 水道・ガスなどの移設工事から最終の舗装復旧まで長期間要しますが、その間どのように管理しているのかお聞かせください。

答弁 市職員による現場パトロールを実施し、完成状況を道路管理者とともに確認し、場合によっては改善を指示しています。

質問 移設工事、下水道工事が複合し、道路面が非常に荒れているか所があり、歩行者や自転車の通行に支障をきたしている状況が多く見受けられます。

現状の施工方法では事故等問題が起きるのではないかと危惧しますがどのようにお考えなのかお聞かせください。

答弁 歩行者や自転車の通行が多い道路につきましては、継ぎ目等による段差があるために路面補修の要望も多く長期間大変ご迷惑ご不便をおかけしていることは認識しています。

今後の対策としては丁寧な施行指導を行い、路面状況確認の徹底、現場巡視の強化を図り、交

通量の多いところでは舗装の打ち替えや補修などを行います。

要望 交通安全面や世界文化遺産のまち並み景観保全としてしっかりと取り組んでいただきますようお願いしておきます。

オ. 通学路について

質問 令和3年6月千葉県八街市において下校中の小学生の列にトラックが突っ込み5人が死傷した事故を受け、文科省・国交省・警察庁が全国の通学路の点検が要請されました。

本市においても令和3年7、8月の2回点検が行われたとお聞きしています。対応についてお聞かせください。

答弁 点検結果は道路管理者の対策必要か所は157か所、羽曳野警察署に要望を行った対策か所は55か所です。

対策か所としては路面標示やグリーンベルトの新設や劣化部の再塗装、電柱幕やカーブミラーといった交通安全施設の設定等がございしますが、現地の状況や学校の意向などに基づき優先順位を決定し、令和4年度から令和5年度までの3か年で計画的に実施してまいります。

質問 通学路安全対策費用については、国において今年度約145億円予算配分され、令和4年度も約500億円が計上さ

れていると聞いています。これらの予算を有効に活用されるのかお聞かせください。

答弁 本市の通学路安全対策事業は従前から社会資本整備総合交付金制度を活用しており、これは国の補助率55%と同率であることから今後も引き続き同交付金を活用するとともに、国の制度も情報収集、活用を検討を行ってまいります。

要望 子どもたちの安全確保のため通学路の整備改善を図っていただきますよう強く要望しておきます。

(2) 公園の整備・活用について

ア. 設置状況ならびに維持管理について

質問 現在の公園の設置状況ならびに維持管理状況をお聞かせください。

答弁 都市公園30か所、緑地9か所、児童遊園、ポケットパーク合わせて55か所あり、年2回の施設定期点検はじめ高木の剪定、ごみの回収など行っている。また、除草作業、ごみ拾いなど地域の皆さんの協力をいただきながら維持管理に努めています。

イ. 利用実態について

質問 公園の利用実態についてお聞かせください。

答弁 昭和40年代から50年代に

設置された小さな公園などは年齢構成の変化により公園利用者数の減少傾向が見られます。しかし、全体的には一定程度の利用はされていると認識しています。

ウ. 遊具の設置について

質問 ふじみ緑地の複合遊具は人気があり子どもがたくさん遊んでいる状況が見受けられます。令和4年度は、北條馬場児童公園の遊具の改修を行うとされていますがどの様な遊具を設置することが効果的だとお考えでしょうか。

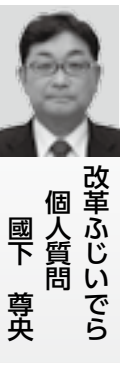
答弁 遊具の設置については地域の皆さんの声をしっかりとお聞きするとともに、設置費用の負担軽減策としてふるさと納税制度を活用したガバメントクラウドファンディングを実施したいと考えております。

エ. 小さな公園の活用について

質問 利用者数が減少している小さな公園の利用についての取り組みをお聞かせください。

答弁 経年劣化した遊具の代わりにベンチを設置するなど整備を進めています。今後は地域の現状や利用者のニーズを踏まえた公園管理を進めてまいります。

要望 新たな手法による公園整備・活用に取り組んでいただきたい。また、利用者に対してお聞きをお願いします。



改革ふじいでら
個人質問
國下 尊央

1. 放課後児童会の開設時間延長について

質問 共働きの家庭の増加などにより、放課後児童会のニーズは年々高まってきています。多様化する働き方に対応するためには、児童会の開設時間を延長する必要があると考えます。そこで現在の放課後児童会の開設時間について教えてください。

答弁 藤井寺市放課後児童会条例施行規則第3条において、平日は小学校の授業終了時刻から18時までと定めています。

要望 子育てするなら藤井寺といわれるまちを実現するため、放課後児童会の時間延長をしていただきたいです。開所時間延長に伴う追加の費用負担や、人員確保などクリアしていかねればならない課題はあると思います。

しかし、開設時間延長を研究するにあたり、まずはモデル学級を導入し、いきなり開設時間を長時間延長するのではなく、例えば短い時間での開設延長を、平日の二週間から一か月程の期間で試験的に実施していただきたいです。また、利用者に対してのアンケートを実施して、そ

のニーズを調査するなど、開設時間延長の実現に向けて、今までは違う取り組みを進めていけることを強く要望します。



会派に属さない議員
個人質問
花崎 由貴子

1. コミュニティスクールについて

質問 市長の市政運営方針に、コミュニティスクールの導入を進めるとありますが、具体的な内容をお聞かせください。

答弁 運営協議会を設置し、地域と学校が教育目標を共有し、学校運営に参画し、一体となつて子どもを育てていく取り組みです。

質問 モデル校が道明寺南小学校の理由をお聞かせください。

答弁 協議には、様々な立場の方々の参加が重要で、モデル校に適していると判断しました。

質問 地域には、すでに各学校には協力していただいている方々がいらっしゃいますが、違いなどをどのように周知される

のかお聞かせください。

答弁 チラシやホームページで周知を図り、対象地域には説明会を行い活動内容や運営協議会委員に一定の報酬があることなどを説明し周知活動を図ります。

要望 コミュニティスクールは分断されつつある地域と学校と家庭をつなぐ大事な共有の場になります。関心や理解を持っていただけるような周知活動を全ての校区へとお願ひします。

2. 働きやすい職場について

質問 本市では、平成26年から給与カットを導入されていますが、今後の方針についてお聞かせください。

答弁 行財政運営全体を考える中で判断してまいります。

要望 財政状況が厳しいとはいえ、やりがいの搾取とならないように仕事には対価が必要で

す。大阪府下で最低レベルの給与であることが原因で離職につながり、特に、他市へと専門職の流失となっている現状に歯止めをかけ、人材の確保ができるように制度の見直しをお願いします。



令和4年第1回定例会議決結果一覧

議案番号・議案名		会派・議員名										結果				
		ふじいでら 改革		公明党			維新の会 大阪			政新クラブ		日本共産党		無党派	結果	
		畑謙太郎	山本忠司	國下尊央	片山敬子	伊藤政一	玉田日登美	河井計実	生田達也	松木洋介	麻野真吾	岡本光	瀬川 覚	木下 誇		花崎由貴子
報告第1号	専決処分の承認を求めることについて(令和3年度藤井寺市一般会計補正予算(第12号))	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	承認
議案第1号	藤井寺市消防団員等公務災害補償条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	原案可決
議案第2号	藤井寺市個人情報保護条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	原案可決
議案第3号	藤井寺市手数料条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	原案可決
議案第4号	藤井寺市特別会計条例の一部改正等について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	原案可決
議案第5号	非常勤の特別職の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	原案可決
議案第6号	職員の育児休業等に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	原案可決
議案第7号	藤井寺市立市民総合会館条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	原案可決
議案第8号	藤井寺市国民健康保険条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	原案可決
議案第9号	藤井寺市子どもの医療費の助成に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	原案可決
議案第10号	藤井寺市遺児年金条例の廃止について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	原案可決
議案第11号	市道路線の認定、変更及び廃止について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	原案可決
議案第12号	藤井寺市公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	同意
議案第13号	令和3年度藤井寺市一般会計補正予算(第13号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	原案可決
議案第14号	令和3年度藤井寺市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	原案可決
議案第15号	令和3年度藤井寺市介護保険特別会計補正予算(第4号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	原案可決
議案第16号	令和3年度藤井寺市公共下水道事業会計補正予算(第3号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	原案可決
議案第17号	令和4年度藤井寺市一般会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		×	×	○	原案可決
議案第18号	令和4年度藤井寺市国民健康保険特別会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		×	×	○	原案可決
議案第19号	令和4年度藤井寺市後期高齢者医療特別会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		×	×	○	原案可決
議案第20号	令和4年度藤井寺市介護保険特別会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	原案可決
議案第21号	令和4年度藤井寺市病院事業会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	原案可決
議案第22号	令和4年度藤井寺市公共下水道事業会計予算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	原案可決
議案第23号	一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		×	×	○	原案可決
議案第24号	令和3年度藤井寺市一般会計補正予算(第14号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	原案可決
議案第25号	令和4年度藤井寺市一般会計補正予算(第1号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		×	×	○	原案可決
議案第26号	令和4年度藤井寺市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		×	×	○	原案可決
議案第27号	令和4年度藤井寺市介護保険特別会計補正予算(第1号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		×	×	○	原案可決
議案第28号	令和4年度藤井寺市病院事業会計補正予算(第1号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		×	×	○	原案可決
議案第29号	令和4年度藤井寺市公共下水道事業会計補正予算(第1号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		×	×	○	原案可決
議員提出議案第1号	議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×		×	×	○	否決
議員提出議案第2号	議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	原案可決

議長のため、表決せず

※表の見方 「○」は賛成 「×」は反対